

# 6 町民参画

## (1) 協働まちづくりフォーラム

新しい総合計画の策定に当たり、町民の方々が主体的に学び、話し合いをしながら、町民と町が協働で取り組む『これからの東郷のまちづくり』について検討し、具体的な提案をいただくため「協働まちづくりフォーラム」を開催しました。

協働まちづくりフォーラムでは、「東郷町の将来像」や「住民と行政による協働のまちづくり」などをグループで話し合い、提案を行いました。

### ① 参加者名簿

#### テーマ別会議参加者

敬称略、順不同

テーマ	氏 名	区 分
移動の確保 公共交通の充実・ 道路網の整備	鈴木 唯一	一般公募
	三宅 暁良	各種団体
	佐野 安男	自治会員
	近藤 剛二	職員
	高橋 豊	職員
協働のしくみづくり 税収の確保・広域連携	石井 ゆみ	一般公募
	川口 一夫	一般公募
	近藤 正弘	一般公募
	水谷 章一	一般公募
	伊豆 原直	各種団体
	石川 志郎	自治会員
	星野 貞章	自治会員
良好な自然環境、 農地の保全・活用	幅口 恒雄	職員
	織田 英嗣	一般公募
	東谷 礼子	各種団体
	日比 理智	各種団体
	馬杉 晶爾	各種団体
福祉の充実	近藤 公俊	職員
	水野 直也	職員
	井俣 香織	一般公募
	中島 小百合	一般公募
	石塚 理	各種団体
	小野 田葉子	各種団体
	笹野 眞智子	各種団体
	藤井 善子	各種団体
和田 俊幸	各種団体	
松尾 千登勢	職員	

テーマ	氏名	区分
諸輪小学校区	石塚理	各種団体
	三宅暁良	各種団体
	加藤正春	自治会
	近藤芳人	自治会
	佐野安男	自治会
	加藤靖雄	職員
	中根文浩	職員
東郷小学校区	羽子田和秀	職員
	和田俊幸	各種団体
	磯村満義	自治会
	石川章子	自治会
	石川志郎	自治会
	石川登紀子	職員
	磯村理恵	職員
春木台小学校区	荻野直樹	職員
	水野健一	職員
	石川政道	自治会
	久野聖一	自治会
	近藤幸子	自治会
	野々山明博	自治会
	松藤茂輝	自治会
音貝小学校区 兵庫小学校区	荒瀬五明	職員
	近藤友裕	職員
	古田良美	職員
	石井ゆみ	一般公募
	川口一夫	一般公募
	鬼頭通起	自治会
	富田勇作	自治会
	星野貞章	自治会
	安井武二	自治会
	安原健信	自治会
高嶺小学校区	山内信雄	自治会
	黒柳明美	職員
	竹内直樹	職員
	富田重人	職員
	水谷章一	一般公募
	加藤岑生	自治会
	近藤東	自治会
	佐藤忠道	自治会
高嶺小学校区	丹羽勝弘	自治会
	軒端哲雄	自治会
	渡邊宗仁	自治会
	安藤弘隆	職員
	成田敏弘	職員

## ② 協働まちづくりフォーラムの開催状況

開催日	検討内容
平成 21 年 5 月	協働まちづくりフォーラム参加者募集
平成 21 年 9 月 9 日	協働まちづくりフォーラム 第 1 回事前研修会
平成 21 年 10 月 7 日	協働まちづくりフォーラム 第 2 回事前研修会
平成 21 年 10 月 28 日	協働まちづくりフォーラム 第 1 回 全体会議 『東郷町の“強み”と“弱み”をみつけよう！』
平成 21 年 11 月 11 日	協働まちづくりフォーラム 第 2 回 全体会議 『これからのまちづくりのキーワード』
平成 21 年 12 月 16 日	協働まちづくりフォーラム 第 1 回 テーマ別会議 『重点課題に対する具体的な取り組みを提案しよう！』
平成 22 年 1 月 13 日	協働まちづくりフォーラム 第 2 回 テーマ別会議 『まちづくり提案を考えよう！ (その 1)』
平成 22 年 1 月 20 日	協働まちづくりフォーラム 第 1 回 地域別会議 『地域の良い所、悪い所を見つけよう！』
平成 22 年 2 月 17 日	協働まちづくりフォーラム 第 3 回 テーマ別会議 『まちづくり提案を考えよう！ (その 2)』
平成 22 年 2 月 24 日	協働まちづくりフォーラム 第 2 回 地域別会議 『地域の課題の解決策と特色ある地域づくりの提案』
平成 22 年 3 月 10 日	協働まちづくりフォーラム 第 4 回 テーマ別会議 『提案書を完成させよう！』
平成 22 年 5 月 15 日	協働まちづくりフォーラム 提案発表会

### ③ 協働まちづくりフォーラムからの提案

#### ■テーマ別会議からの提案

##### 『公共交通の充実、道路の整備』グループ

将来都市像 “車だけに頼らなくても暮らせるまち”	
提案1	東郷町の公共交通を考える会のあり方懇談会 ～住民参加の調査・研究～
提案2	人のための道(歩行者・自転車) ～バリアフリー～
提案3	じゅんかい君はみんなの足

##### 『税収の確保、協働の仕組みづくり』グループ

将来都市像 “活力あるまち” ・ “町民に開かれた協働のまち”	
提案1	活力あるまちづくりプロジェクト
提案2	協働のしくみづくりプロジェクト

##### 『良好な自然環境、農地の保全・活用』グループ

将来都市像 “環境学習宣言都市”	
提案1	農地を保全し活用しよう！プロジェクト
提案2	東郷の自然を守ろう！プロジェクト
提案3	三河湾のアサリのことを考えよう！プロジェクト
提案4	対策に対応した基本条例づくり

##### 『福祉の充実』グループ

将来都市像 “誰もが人として大切にされる町”	
提案1	高齢者支援
提案2	障がい者に働く場を
提案3	子育て支援

## ■ 地域別会議からの提案

## 諸輪小学校区

提案 1	安心・安全のまちづくり
提案 2	駅へのアクセスを良くしよう
提案 3	愛知池を活かして東郷町を活性化しよう！

## 東郷小学校区

提案 1	活気ある町の中心街に！
提案 2	みんなで「防災マップ」をつくろう！

## 春木台小学校区

提案 1	安全安心して生活できるまちづくり
提案 2	交流の楽しさ

## 音貝小学校区・兵庫小学校区

提案 1	安心安全のまちづくり
提案 2	活性化交流プロジェクト

## 高嶺小学校区

提案 1	交通環境の整備
提案 2	買い物環境の整備
提案 3	みんなが集まる場所

## (2) 中学生まちづくり「子ども会議」

東郷町の未来を担う中学生のまちづくりへの参画機会として「子ども会議」を開催しました。「東郷町の好きなところ」などについて意見交換を行い、「未来の東郷町」に向けた提案を行いました。

### ① 開催状況

回数	開催日	内容
第1回	平成21年 8月3日	「東郷の“良いところ”と“悪いところ”をみつけよう！」
第2回	平成21年 8月4日	「こうしたらもっといいよね！！僕たち・私たちのまち“東郷”」

### ② 参加者

グループ名	テーマ	参加者
Aグループ	「子どもやお年寄りにも 優しいまちづくり」	諸輪中学校：3名 東郷中学校：2名 春木中学校：2名
Bグループ	「自然と親しむまちづくり」	諸輪中学校：2名 東郷中学校：3名 春木中学校：3名
Cグループ	「快適で活気あふれるまちづくり」	諸輪中学校：2名 東郷中学校：3名 春木中学校：3名
Dグループ	「にぎわいと交流による まちづくり」	諸輪中学校：2名 東郷中学校：2名 春木中学校：3名

③ 子ども会議からの提案

Aグループ（テーマ：「子どもやお年寄りにも優しいまちづくり」）

提案 1	地元の商業の人に集まってもらって、作るショッピングモール
提案 2	歩行者と自転車の通る安全な道づくり
提案 3	予防医療

Bグループ（テーマ：「自然と親しむまちづくり」）

提案 1	たくさんある緑をもっと増やしていこう！
提案 2	ポイ捨てはやめよう
提案 3	たくさんいる生き物を何年後も守り続けよう

Cグループ（テーマ：「快適で活気あふれるまちづくり」）

提案 1	自然を守る！！
提案 2	交通の便をよくしたい
提案 3	店と施設を充実させる

Dグループ（テーマ：「にぎわいと交流によるまちづくり」）

提案 1	ボートなど東郷町らしいイベント
提案 2	スポーツ（レガッタの普及）
提案 3	お金（無駄遣いをなくす）

### (3) 「東郷町未来予想図」作文・絵画

#### ① 絵画の部

##### 最優秀賞

杉田理々香（序編）

##### 優秀賞

野々目日向子（P 8）

大脇奈那子（P 22）

##### 入選

加藤成美（P 30）

赤堀光希（P 44）

大海茜（P 60）

杉本芙優（P 74）

小島響（P 90）

※絵画の入賞作品については、本計画書の上記（ ）内のページに掲載しています。

#### ② 作文の部

##### 最優秀賞

#### 「活気のある町」 山田有莉奈

私が十年後の東郷町に期待することは四つあります。

まず一つ目は、ボートをもっと盛んにしてほしいです。この東郷町に住んでいても、まだボートに乗ったことない人や、試合などを見たことない人はたくさんいると思います。だからボートに興味をもつ機会も少ないと思います。なのでボートの大会を増やして、もっとボートを身近に感じてもらいたいです。きっと偶然ボートの試合を見かけるだけでも興味をもつ人はいると思います。

次に二つ目は、交通手段をもっと便利にしてほしいです。現在「じゅんかい君」は子どもやお年寄りには無料でとても良いと思います。しかし、一時間に一本では、とても少ないと思います。なのでもう少し間隔を短くしてほしいです。

次に三つ目は、町を活気であふれさせしてほしいです。私が通っていた諸輪小学校は、東郷町内の五つの小学校と比べてもとても人数が少ないです。だから公園が多くても遊ぶ子どもがあまりいません。もし子どもが多いと、帰宅してから夕方まで子ども達が公園で遊び、町が活気づくと思います。子どもを増やすためには、緑が多くて体に良い町をアピールすると良いと思います。

最後に四つ目は、私は東郷町に引っ越してきて一番初めに「緑が多いな」と思いました。でも最近ほとんど住宅が増え、緑が多いことをあまり感じません。だから年に一度みんなで木を植えるなどして、「緑の町」をアピールしてほしいと思います。また、みんなで木を植えることによって、近所の人との交流も図れると思います。

私は十年後の東郷町が緑と活気であふれたとても住みやすい町になっていることを願います。また、そのために私達に出来ることがあれば、積極的に取り組みたいと思います。



優秀賞

「東郷町の未来予想図」 味岡 怜奈

時は、二千十九年、十年前中学一年生だった私は、二十三才となりました。今、私は、東郷町で行われるいろいろなイベントの企画や運営をしています。明日は、愛知池でボートの全国大会が開催されます。この大会は、健常者だけでなく、障害者も交えた大会です。そして小さい子どもお年寄りまで幅広い年代が参加できるような大会になっています。

東郷町が全国大会の場所として選ばれた理由として、ほぼ日本の中心ということやいこまい館が十年前よりもっと施設が充実し、障害者の方にも不便なく利用でき、選手村のような立派な施設になったことが挙げられます。また、全国からボートの競技に来た人達がふれあい、交流できるような観光施設になっているからです。そこを拠点として愛知池での競技をスムーズに行うことができ、有意義な大会になっていると思います。

そして、じゅんかい君は、全国から来る人々を最寄りの駅から乗せたり、競技場所への交通手段として活躍しています。

町は今、活気に満ちあふれ、人々が行きかう町となっています。そして、ボートの町東郷町として全国でも有数な町として知られています。

これが、私の理想とする十年後の東郷町の未来予想図です。

入選

「東郷町の未来」 木下 舞

私が十年後の東郷町に期待すること。それは四つ期待することがあります。

一つ目は町の緑です。最近、近くに見えていた山などが建物や駐車場などに変わってきているからです。私は、緑を増やすために東郷町の木「モッコク」をたくさん植えて、緑がたくさん見える町になったらいいと思います。

二つ目は、お年寄りの人たちが安心できる歩道があったらなと思います。たまにテレビのニュースで、歩道に車が突っ込み、お年寄りの人が亡くなるという事件を聞くことがあります。なので、十年後には、お年寄りの人たちが安心して歩道を歩ける道になってほしいと思います。

三つ目は、自動車の排気ガスをなくして、静かに走ることです。車から出る排気ガスによって、きれいな空気が汚れてきて温暖化にもつながってきていたり、近所の人に迷惑な騒音です。排気ガスを使わないためには、今も増えているエコカー、電気を使って走る車を増やすことです。家で充電できる車が増えてほしいです。

四つ目は、お店を多くすることです。東郷町には、それほど大きなお店がありません。私は友達と一緒に買い物へ行ったりするのは大好きだけど、あんまり近い所にはないので、近くに大きなお店ができていたらなと思います。

私は、十年後には二十二歳になります。その頃には、もう東郷町には緑がいっぱいになり、お年寄りが安心して歩道を歩けるようになり、自動車は電気で静かに走るようになり、近くにお店が多くできることを期待して、すばらしい東郷町に住みたいです。

## 「農業革命」～次世代へつなぐ～ 杉田明里

二年前、私は社会科の宿題で、東郷町のグリーンセンターについて調べた。そこでは地元で採れた新鮮で安全なお米、野菜、果物、花などを購入できるのだが、規模も小さく、生産者の殆どがお年寄りであることを知った。

現在、東郷町は農業に携わる人の高齢化や担い手不足、耕作放棄地の増加などの問題点がある。一方、最近の日本では、若い世代で農業への関心を持つ人や就農を考える人も徐々に増えてきており、若者向けの農業雑誌も出版されている。

そこで私は、東郷町の十年後は都市化を進めるというより、昔の人が残してくれた田畑という豊かな資源を大切に、農業の活性化を図ることが東郷町の特性を生かし、発展を促す上で良いのではないかと考えた。

それには、農業についてお年寄りが経験上持っている知識、技術を伝え、後継者を育成することが必要だと思う。そのために小中学生、若い世代の人々に合わせた農業体験プログラムの企画や研修、広報活動を広めることが大切だと思う。それは、次の世代が農業への興味、関心を持てるような環境づくりの第一歩となるだろう。また、東郷町で採れた農産物を消費するために、地域の直売店の増設や学校給食の利用拡大も考えるとよいと思う。

そして、私達の暮らしを支える農業の重要性や、命の源となる「食」の大切さを認識することができる。また農業を通して、お年寄り若い世代が交流を深めることで、お互いの存在や考えを理解し、相手を思いやる気持ちが生まれると思う。インターネットやメールでのやりとりのような希薄な人間関係ではなく、人との関わりを大切に、地域が一つになることで、町全体の力が増すのではないかと。

十年後の東郷町は農業の発展とともに、地域全体が活気にあふれ、皆が明るく安心して暮らせる豊かな町になっているだろう。

## 「夢があふれる東郷町」 富田悠梨乃

私は、十年後の東郷町がお年寄りから子どもまで楽しめて、みんなが仲良く住みやすい「まち」になっていて欲しいです。そのためには、色々な施設を作って、誰もが「楽しい」と言ってくれる場所を増やすといいと思います。ですが、その施設を作る費用はとても高いです。なので、みんなで協力して募金活動や自分たちができることをやるといいと思います。そして、施設を作るときに、東郷町に住んでいる人々に「どのような施設を作るといいか」など、アンケートに答えてもらおうと、さらに良い施設ができると思います。

みんなが仲良くでき、住みやすい「まち」にするには、人とのコミュニケーションを大切に、今のように色々なイベントをやるといいと思います。そのイベントの内容は、お年寄りから子どもまで自由に参加できて、誰もが「楽しい」と言えるようなイベントがいいと思います。例えば、若い人達や子ども達が昔からの伝統的な事をお年寄りに教えてもらい、実際に体験してみたりするのはどうでしょう。そうすれば、伝統的な行事も忘れ去られることなく、次世代にも伝わっていくと思います。

また、あいさつをしっかりすることも大切です。あいさつをするだけで、自分も相手もスッキリして、うれしい気持ちになります。あいさつは人とのコミュニケーションをとる事もできます。十年後は、みんなが誰とでもあいさつができ、誰とでも仲良くなっていて今のようなおそろしい事件がなくなっていて、安心して暮らせる「まち」になっていて欲しいです。

#### (4) アンケート調査

##### ①区・自治会意識調査

調査目的	第5次東郷町総合計画の策定に当たって、これまでの町政に対する評価や、今後の町政における重点課題に対する意見や提案を聞き取り、計画づくりに活用することを目的として実施。
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区・自治会の概要について</li> <li>・区・自治会活動について</li> <li>・東郷町の強み・弱み</li> <li>・町政に対する評価</li> <li>・これからのまちづくりについて</li> <li>・自由意見</li> </ul>
調査対象	区・自治会
調査方法	郵送による配布・回収
調査期間	平成21年6月25日（配布）から平成21年7月10日まで

##### ②町民活動団体意識調査

調査目的	第5次東郷町総合計画の策定に当たって、町内の各種活動団体からの意見や要望を聞き取り、計画づくりに活用することを目的として実施。
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・団体の概要</li> <li>・活動についての課題</li> <li>・協働のまちづくりについて</li> <li>・東郷町の強み、弱み</li> <li>・将来のまちのイメージ</li> <li>・自由意見</li> </ul>
調査対象	東郷町に主たる事務所を有する特定非営利活動（NPO）法人、町登録市民活動団体、ボランティア団体等
調査方法	郵送による配布・回収
調査期間	平成21年7月1日（配布）から平成21年7月17日まで

##### ③中学生まちづくりアンケート

調査目的	第5次東郷町総合計画の策定に当たって、町の将来を担う子どもたちのまちづくりへの関心を高めるとともに、子どもたちの意見や思いを反映した計画づくりを行うことを目的として実施。
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回答者について</li> <li>・東郷町での暮らしについて</li> <li>・東郷町について</li> <li>・ボランティア活動について</li> <li>・将来の東郷町について</li> </ul>
調査対象	東郷町の中学校に通う中学2年生
調査方法	学校を通じた配布・回収
調査期間	平成21年7月1日（配布）から平成21年7月17日まで

## (5) パブリックコメント

実施期間	平成 22 年 9 月 10 日から平成 22 年 9 月 30 日まで	
意見提出者数	5 人	
意見数	〔区分〕	〔意見数〕
	序編に関する意見	12 件
	基本構想に関する意見	11 件
	基本計画に関する意見	5 件
	その他の意見	2 件
	合計	30 件